

京都大学, 総合15位に終わる

速報!!

エンデュアランスでまさかのリタイア

9月10~13日に静岡県袋井市のエコパで行われた、「第6回全日本学生フォーミュラ大会」において、我々京都大学フォーミュラプロジェクトKARTは総合成績15位に終わった。エンデュアランス(耐久走行)で燃料系にトラブルが発生し、無念のリタイアとなった。



↑ KARTのピット。京機会からお借りしたテントにより効率的な作業が行われた。

2日目の午前中にはアクセラレーション、スキッドパッドの動的競技2種目が行われ、両種目とも良く健闘した。現車輛のポテンシャルを最大限に引き出し、上位陣に迫る結果を残した。



↑ 緊張が走る競技前のピット

これまでの参戦経験を生かし、まず最初の関門となる技術車検では軽微な修正を経て2回目で通過し、それ以外の車検項目は全て一発でクリアした。審査員にも我々の設計・製作の技術力の高さを認めてもらった瞬間である。また、初日には静的3競技が実施され、コスト・プレゼン審査とも昨年度以上の成績を獲得した。デザイン審査では直前の詰めが功を奏し、初のデザインファイナル進出を果たした。



↑ 動的競技に向かうYJ-R06(左)と声援を送るメンバーたち(右)



2日目午後に行われたオートクロスでは、第1走者が安定した走りを見せ全体で7位につける好タイムをマーク。第2走者がスピンを喫するも続くエンデュアランス(耐久走行)へ向けて、いい滑り出しとなった。

3日目、大会のメイン競技であるエンデュアランスでは宇都宮大学とともに全大学中4番手グループ、10時スタートとなった。第1走者は無難にラップを刻み、全体4位のタイムで第2走者へつなぐ。

しかし第2走者がスタートした直後、エンジン周りから白煙が見られるようになり、4周目に差し掛かったとき車輛が停止した。

原因はインジェクターからの燃料漏れ。悔しいリタイアとなった。

種目	配点	KARTの得点	順位(65校中)
コスト	100	60.7	16位
デザイン	150	132	5位
プレゼンテーション	75	56.25	8位
アクセラレーション	75	65.62	9位
スキッドパッド	50	31.37	12位
オートクロス	150	101.42	7位
エンデュアランス・燃費	400	0	リタイア
総合	1000	447.35	15位



↑ 本大会でのKARTの成績。静的種目ではすべての競技で昨年度を上回った。

今回は悔しい結果となりましたが、エンデュアランスを完走していれば総合5位に食い込んでいたことを考えると、我々に真の実力がついてきたことを実感できました。これも今までご協力下さった先生方、工場職員の方々、サポーター、スポンサーの皆様のおかげであると大変に感謝しております。また大会期間中も多くの方々に応援に来て頂き本当にありがとうございました。今回は皆様のご期待に応えることができませんでしたが、変わらぬ温かいご声援をいただき、大変勇気づけられました。

これから来年度に向けての再始動となります。まさに一からの出直しとなりますが、今回の失敗を胸により強いチームと車輛の開発に挑んでいく所存です。今後とも私たちKARTを末永く見守ってくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

KART